

ダイワ外国債券ファンド (年1回決算型) -ダイワスピリット(年1回)-

運用報告書(全体版)

第8期

(決算日 2021年8月10日)

(作成対象期間 2020年8月12日～2021年8月10日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	約14年11ヶ月間 (2013年9月5日～2028年8月10日)	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	<input type="checkbox"/> ダイワ外国債券先進国マザーファンドの受益証券 <input checked="" type="checkbox"/> ダイワ外国債券新興国マザーファンドの受益証券
	ダイワ外国債券先進国マザーファンド	海外の債券
	ダイワ外国債券新興国マザーファンド	
組入制限	ダイワ外国債券先進国マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
	ダイワ外国債券新興国マザーファンドの株式組入上限比率	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、海外の債券に分散投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース)		J P モルガン GBI - EM グローバル ダイバーシファイド (円換算)		公 社 債 組入比率	債 先物比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率	(参考指数)	期 中 騰落率	(参考指数)	期 中 騰落率			
4期末(2017年8月10日)	円 9,732	円 0	% 8.0	% 11,913	% 8.0	% 11,277	% 14.5	95.5	—	百万円 78
5期末(2018年8月10日)	8,678	0	△ 10.8	11,869	△ 0.4	10,896	△ 3.4	96.2	—	79
6期末(2019年8月13日)	8,840	0	1.9	12,114	2.1	11,195	2.7	95.1	—	76
7期末(2020年8月11日)	8,837	0	△ 0.0	13,212	9.1	11,265	0.6	93.7	—	65
8期末(2021年8月10日)	9,747	0	10.3	13,636	3.2	12,023	6.7	95.0	—	51

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）の原データに基づき、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、FTSE Fixed Income LLC により運営されている債券インデックスです。同指数は FTSE Fixed Income LLC の知的財産であり、指数に関するすべての権利は FTSE Fixed Income LLC が有しています。

(注3) J P モルガン GBI - EM グローバル ダイバーシファイド（円換算）は、J P モルガン ガバメント・ボンド・インデックス - エマージング・マーケット・グローバル ダイバーシファイド（米ドルベース）を円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。J P モルガン ガバメント・ボンド・インデックス - エマージング・マーケット・グローバル ダイバーシファイド（米ドルベース）は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J. P. Morgan はその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J. P. Morgan からの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J. P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注4) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注5) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注6) 公社債および債券先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

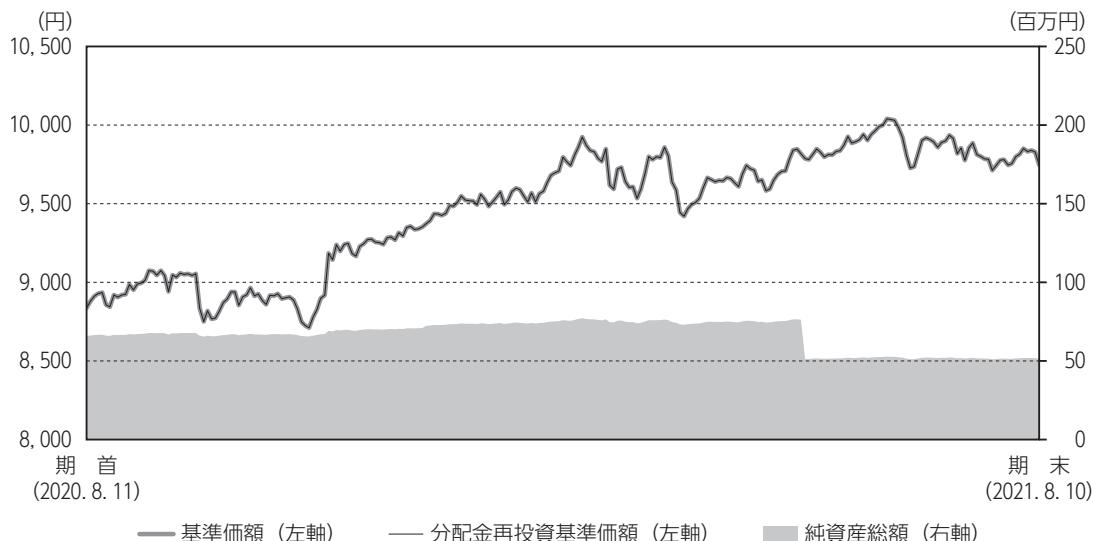
(注7) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）を除きます。

(注8) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

*分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■基準価額・騰落率

期首：8,837円

期末：9,747円（分配金0円）

騰落率：10.3%（分配金込み）

■組入ファンドの当座成期中の騰落率と期末の組入比率

組入ファンド	騰落率	比率
ダイワ外国債券新興国マザーファンド	17.6%	50.2%
ダイワ外国債券先進国マザーファンド	6.7%	49.0%

■基準価額の主な変動要因

各マザーファンドの受益証券を通じて、先進国および新興国の債券に投資した結果、債券価格の下落がマイナス要因となりましたが、債券の利息収入や投資している通貨の上昇（円安）がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ外国債券ファンド（年1回決算型）－ダイワスピリット（年1回）－

年 月 日	基 準 価 額		FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース)		JPモルガン GBI-EMグローバル ダイバーシファイド（円換算）		公 社 債 組入比率	債 券 先物比率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期首) 2020年8月11日	円 8,837	% —	13,212	% —	11,265	% —	% 93.7	% —
8月末	8,996	1.8	13,095	△ 0.9	11,249	△ 0.1	93.7	—
9月末	8,816	△ 0.2	13,154	△ 0.4	11,007	△ 2.3	95.6	—
10月末	8,725	△ 1.3	12,973	△ 1.8	10,992	△ 2.4	95.4	—
11月末	9,253	4.7	13,110	△ 0.8	11,552	2.5	95.4	—
12月末	9,523	7.8	13,220	0.1	11,858	5.3	96.0	—
2021年1月末	9,564	8.2	13,190	△ 0.2	11,810	4.8	95.3	—
2月末	9,618	8.8	13,135	△ 0.6	11,849	5.2	95.0	—
3月末	9,534	7.9	13,320	0.8	11,768	4.5	94.9	—
4月末	9,705	9.8	13,368	1.2	11,997	6.5	95.4	—
5月末	9,886	11.9	13,568	2.7	12,297	9.2	95.2	—
6月末	9,859	11.6	13,521	2.3	12,281	9.0	95.0	—
7月末	9,799	10.9	13,638	3.2	12,120	7.6	95.2	—
(期末) 2021年8月10日	9,747	10.3	13,636	3.2	12,023	6.7	95.0	—

(注) 期末基準価額は分配金込み。騰落率は期首比。

投資環境について

(2020.8.12～2021.8.10)

■海外債券市況

・先進国

先進国債券市況は、米国を中心に金利は上昇（債券価格は下落）しました。

2020年11月上旬に、新型コロナウイルスのワクチン候補の治験結果で高い予防効果が得られる見込みが発表されると、金利は上昇しました。2021年に入ると、感染状況の改善や大規模な経済対策が成立する見込みとなったことで、インフレ期待の高まりなどから、米国を中心に金利はさらに上昇しました。6月以降は、利上げ後の経済回復ペースや物価上昇圧力の鈍化が意識されたことで金利は低下基調となり、当座成期首からの上昇幅を縮めました。また、米国の金利上昇に連れ、カナダも金利は上昇しましたが、オーストラリアは6月以降、感染再拡大などにより金利の低下が進んだことで、当座成期首からの上昇幅を縮めました。

・新興国

新興国債券市場は、トルコやメキシコで金利が上昇（債券価格は下落）した一方、南アフリカで金利が低下（債券価格は上昇）しました。

トルコでは、エルドアン大統領による中央銀行総裁の解任などにより金融政策の不透明感が懸念されたことや利上げの実施を受けて、金利は上昇しました。メキシコでは、米国金利上昇の影響などから、金利は上昇しました。南アフリカでは、緩和的な金融政策が継続されたことなどから、金利は低下しました。

■為替相場

・先進国

先進国通貨の対円為替相場は上昇しました。

対円為替相場は、2020年9月以降、新型コロナウイルスの感染再拡大への懸念からリスク回避姿勢が強まり、投資対象通貨は下落（円高）しました。11月以降は、ワクチン開発で大きな進展があったことで、市場のリスク選好姿勢が強まり投資対象通貨は上昇しました。2021年に入ると、追加経済対策の成立や経済指標の改善により米国金利が上昇したことなどから、米ドルを中心に投資対象通貨は上昇しました。7月以降は、新規感染者数が増加し、景気減速懸念から米国金利が低下したことなどを受けて、米ドルは弱含みました。また、原油価格が上昇基調であったことなどから、カナダ・ドルは堅調に推移しました。

・新興国

新興国通貨の対円為替相場は、メキシコ・ペソや南アフリカ・ランドは上昇し、トルコ・リラは下落（円高）しました。

新型コロナウイルスのワクチン開発への期待や米国の追加経済対策への期待などから、市場のリスク選好度が強まり、メキシコ・ペソや南アフリカ・ランドは、それぞれ対円で上昇しました。一方、エルドアン大統領による中央銀行総裁の解任などにより金融政策の不透明感が懸念されたことなどを背景に、トルコ・リラは対円で下落しました。

■前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ外国債券先進国マザーファンド」および「ダイワ外国債券新興国マザーファンド」の受益証券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

各マザーファンドの組入比率については、各国の債券市場の金利や経済のファンダメンタルズなどを参考に、それぞれ40%程度から60%程度の範囲内で変動させ、組入比率の合計は90%程度以上に維持します。

■ダイワ外国債券先進国マザーファンド

主として、先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

■ダイワ外国債券新興国マザーファンド

主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

ポートフォリオについて

(2020.8.12～2021.8.10)

■当ファンド

「ダイワ外国債券先進国マザーファンド」および「ダイワ外国債券新興国マザーファンド」の受益証券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

当成期中のマザーファンドの組入比率については、各国の債券市場の金利や経済のファンダメンタルズなどを参考に、それぞれ40%程度から60%程度の範囲内で変動させ、組入比率の合計は90%程度以上に維持しました。

■ダイワ外国債券先進国マザーファンド

主として、先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

通貨配分につきましては、基本通貨配分（豪ドル50%、米ドル25%、カナダ・ドル25%）に基づき、金利動向等の状況を考慮して、それぞれの通貨配分を基本通貨配分から±15%程度の範囲内で変動させました。

債券ポートフォリオにつきましては、国債、州債、政府機関債、国際機関債を中心に投資しました。ポートフォリオの修正デュレーションについては、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させました。

■ダイワ外国債券新興国マザーファンド

主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

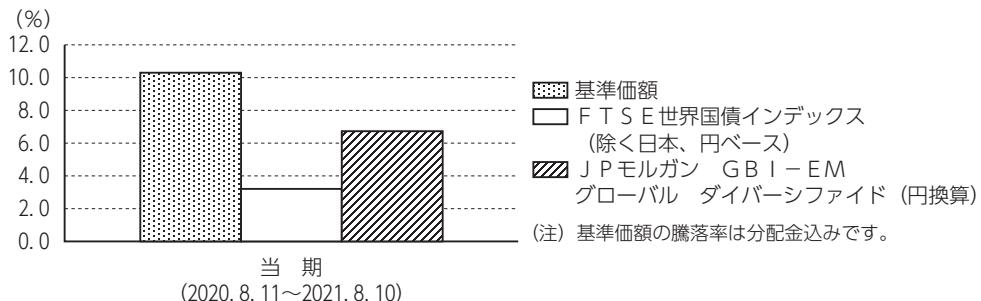
通貨配分につきましては、基本通貨配分（メキシコ・ペソ33.3%、トルコ・リラ33.3%、南アフリカ・ランド33.3%）に基づき、金利動向等の状況を考慮して、それぞれの通貨配分を基本通貨配分から±15%程度の範囲内で変動させました。

債券ポートフォリオにつきましては、自国通貨建ての国債を中心に運用を行いました。ポートフォリオの修正デュレーションについては、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズを勘案しつつ、柔軟に変化させました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当成績期は、経費控除後の配当等収益が計上できなかったため、収益分配を見送させていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項 目	当 期	
	2020年 8月12日	～2021年 8月10日
当期分配金（税込み）(円)	—	—
対基準価額比率 (%)	—	—
当期の収益 (円)	—	—
当期の収益以外 (円)	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	586	586

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ外国債券先進国マザーファンド」および「ダイワ外国債券新興国マザーファンド」の受益証券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

各マザーファンドの組入比率については、各国の債券市場の金利や経済のファンダメンタルズなどを参考に、それぞれ40%程度から60%程度の範囲内で変動させ、組入比率の合計は90%程度以上に維持します。

■ダイワ外国債券先進国マザーファンド

主として、先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

■ダイワ外国債券新興国マザーファンド

主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2020. 8. 12～2021. 8. 10)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	135円	1.423%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9,472円です。
(投 信 会 社)	(58)	(0.614)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(73)	(0.766)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(4)	(0.044)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	5	0.048	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(3)	(0.028)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.008)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(1)	(0.012)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	139	1.471	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入しています。

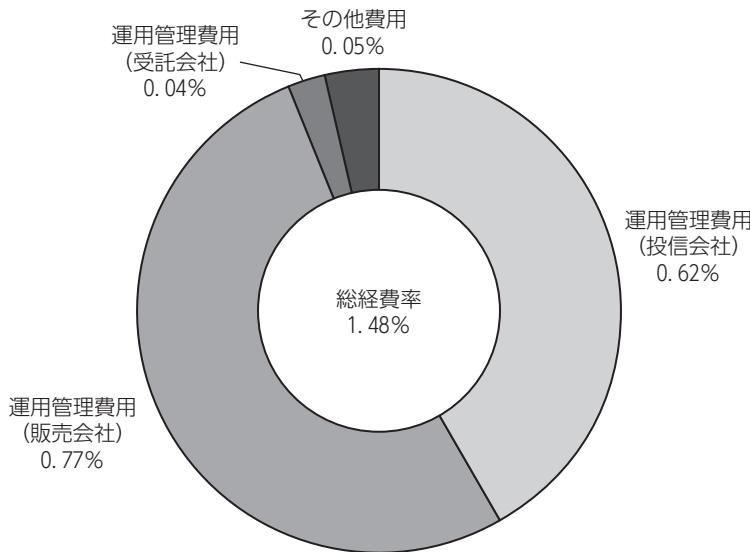
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入しています。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.48%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

ダイワ外国債券ファンド（年1回決算型）－ダイワスピリット（年1回）－

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2020年8月12日から2021年8月10日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
千円	千円	千円	千円	千円
ダイワ外国債券 先進国 マザーファンド	750	1,384	6,641	12,918
ダイワ外国債券 新興国 マザーファンド	947	1,200	8,982	12,284

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
千円	千円	千円	千円
ダイワ外国債券先進国 マザーファンド	19,084	13,193	25,178
ダイワ外国債券新興国 マザーファンド	26,671	18,635	25,788

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年8月10日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
千円	%	
ダイワ外国債券先進国マザーファンド	25,178	48.6
ダイワ外国債券新興国マザーファンド	25,788	49.8
コール・ローン等、その他	838	1.6
投資信託財産総額	51,805	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月10日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=110.36円、1カナダ・ドル=87.77円、1オーストラリア・ドル=80.93円、1トルコ・リラ=12.754円、1メキシコ・ペソ=5.497円、1南アフリカ・ランド=7.47円です。

(注3) ダイワ外国債券先進国マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(7,953,489千円)の投資信託財産総額(7,961,275千円)に対する比率は、99.9%です。

ダイワ外国債券新興国マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(7,236,760千円)の投資信託財産総額(7,273,923千円)に対する比率は、99.5%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年8月10日現在

項 目	当 期 末
(A)資産	51,805,290円
コール・ローン等	838,777
ダイワ外国債券先進国 マザーファンド（評価額）	25,178,083
ダイワ外国債券新興国 マザーファンド（評価額）	25,788,430
(B)負債	448,140
未払信託報酬	445,660
その他未払費用	2,480
(C)純資産総額（A-B）	51,357,150
元本	52,689,905
次期繰越損益金	△ 1,332,755
(D)受益権総口数	52,689,905円
1万口当り基準価額（C/D）	9,747円

*期首における元本額は74,489,167円、当作成期間中ににおける追加設定元本額は3,937,069円、同解約元本額は25,736,331円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は9,747円です。

*当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,332,755円です。

■損益の状況

当期 自 2020年8月12日 至 2021年8月10日

項目	当期
(A) 配当等収益	△ 9円
支払利息	△ 9
(B) 有価証券売買損益	5,609,281
売買益	8,066,827
売買損	△ 2,457,546
(C) 信託報酬等	△ 955,764
(D) 当期損益金 (A + B + C)	4,653,508
(E) 前期繰越損益金	△ 5,015,605
(F) 追加信託差損益金	△ 970,658
(配当等相当額)	(2,594,949)
(売買損益相当額)	(△ 3,565,607)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 1,332,755
次期繰越損益金 (G)	△ 1,332,755
追加信託差損益金	△ 970,658
(配当等相当額)	(2,594,949)
(売買損益相当額)	(△ 3,565,607)
分配準備積立金	496,907
繰越損益金	△ 859,004

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	2,594,949
(d) 分配準備積立金	496,907
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	3,091,856
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	3,091,856
(h) 受益権総口数	52,689,905口

FTSE 米国債インデックス（米ドルベース）、FTSE カナダ国債インデックス（カナダ・ドルベース）、FTSE オーストラリア国債インデックス（オーストラリア・ドルベース）は、FTSE Fixed Income LLC により運営されている債券インデックスです。同指数は FTSE Fixed Income LLC の知的財産であり、指数に関するすべての権利は FTSE Fixed Income LLC が有しています。

ダイワ外国債券先進国マザーファンド
運用報告書 第25期 (決算日 2021年8月10日)
(作成対象期間 2021年2月11日～2021年8月10日)

ダイワ外国債券先進国マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	海外の債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

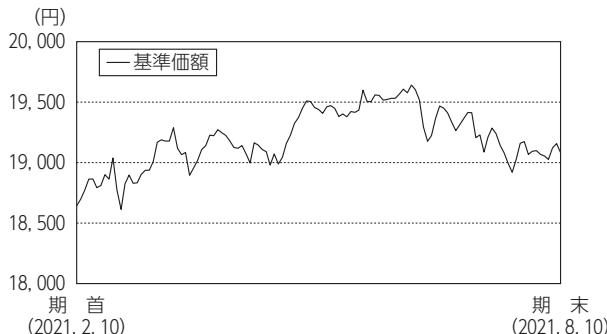
大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース)	公 社 債	債 券 組入比率	債 券 先物比率
	騰落率	(参考指標)				
(期首) 2021年 2月 10日	18,644	—	16,493	—	95.1	—
2月末	18,770	0.7	16,493 △ 0.0	95.4	—	—
3月末	19,227	3.1	16,725 1.4	96.2	—	—
4月末	19,324	3.6	16,786 1.8	96.1	—	—
5月末	19,506	4.6	17,036 3.3	95.8	—	—
6月末	19,264	3.3	16,977 2.9	95.5	—	—
7月末	19,099	2.4	17,124 3.8	95.6	—	—
(期末) 2021年 8月 10日	19,083	2.4	17,122 3.8	95.5	—	—

(注1) 謄落率は期首比。

(注2) FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、FTSE Fixed Income LLC により運営されている債券インデックスです。同指数は FTSE Fixed Income LLC の知的財産であり、指数に関するすべての権利は FTSE Fixed Income LLC が有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数值は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）を除きます。

(注6) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・謄落率】

期首：18,644円 期末：19,083円 謄落率：2.4%

【基準価額の主な変動要因】

投資している債券の価格下落はマイナス要因となりましたが、利息収入および投資対象通貨が円に対して上昇（円安）したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○先進国債券市況

先進国債券市況は、金利は上昇（債券価格は下落）しました。

当成期首より、新型コロナウイルスの感染状況の改善や大規模な経済対策が成立する見込みとなったことなどにより、米国を中心とした金利は上昇しました。その後も、利上げが前倒しで行われる観測が高まったことが、金利の上昇要因となりました。2021年6月以降は、利上げ後の経済回復ペースや物価上昇圧力の鈍化が意識されたことで金利は低下基調となり、当成期首からの上昇幅を縮めました。また、米国の金利上昇に連れ、カナダやオーストラリアも金利上昇となりました。

○為替相場

先進国通貨の対応為替相場は上昇しました。

当成期首より、追加経済対策の成立や経済指標の改善により米国金利が上昇したことなどから、米ドルは上昇しました。その後はいったん下落（円高）しましたが、利上げ観測の高まりから再び米ドルは上昇しました。2021年7月以降は、新型コロナウイルスの新規感染者数が増加し、景気減速懸念から米国金利が低下したことなどを受けて、米ドルは弱含みました。また、原油価格が上昇基調であつたことなどから、カナダ・ドルは堅調に推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

主として先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

◆ポートフォリオについて

主として、先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。通貨配分につきましては、基本通貨配分（豪ドル50%、米ドル25%、カナダ・ドル25%）に基づき、金利動向等の状況を考慮して、それぞれの通貨配分を基本通貨配分から±15%程度の範囲内で変動させました。

債券ポートフォリオにつきましては、国債、州債、政府機関債、国際機関債を中心に投資しました。ポートフォリオの修正デュレーションについては、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当成期の当ファンドの基準価額と参考指數の謄落率は、「当成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

主として先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

ダイワ外国債券先進国マザーファンド

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	一円
有価証券取引税	一
その他費用 (保管費用)	2
(その他)	(2)
合計	2

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公社債

(2021年2月11日から2021年8月10日まで)

		買付額	売付額
外 国	アメリカ	千アメリカ・ドル 13,357	千アメリカ・ドル 13,946 (—)
		—	1,123 (—)
	カナダ	千カナダ・ドル —	千カナダ・ドル 498 (—)
		1,076	1,036 (—)
	オーストラリア	千オーストラリア・ドル 480	千オーストラリア・ドル 1,177 (—)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれてありません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公社債

(2021年2月11日から2021年8月10日まで)

買付	当期		売付
銘柄	金額	銘柄	金額
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 1.75% 2026/12/31	848,600	BELGIUM GOVERNMENT BOND (ベルギー) 2.875% 2024/9/18	878,051
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 0.75% 2028/1/31	317,181	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 0.75% 2028/1/31	322,105
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.25% 2041/5/15	173,383	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 0.875% 2030/11/15	253,730
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 0.125% 2023/6/30	109,263	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT (国際機関) 7.625% 2023/1/19	123,354
CANADA HOUSING TRUST (カナダ) 2.65% 2028/12/15	97,715	QUEENSLAND TREASURY CORP. (オーストラリア) 5.75% 2024/7/22	99,585
INTL. FIN. CORP. (国際機関) 1.25% 2031/2/6	38,843	CANADA HOUSING TRUST (カナダ) 2.4% 2022/12/15	91,433
		United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.5% 2046/2/15	59,647
		CANADIAN GOVERNMENT BOND (カナダ) 1% 2027/6/1	43,783

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国(外貨建)公社債(通貨別)

作成期		当期			末		
区分	額面金額	評価額		組入比率	うちB級以下組入比率	残存期間別組入比率	
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上
アメリカ	千アメリカ・ドル 13,500	千アメリカ・ドル 13,866	千円 1,530,352	% 19.2	% —	% 17.1	% 0.7
	カナダ	千カナダ・ドル 22,500	千カナダ・ドル 23,921	26.4	—	13.4	13.0
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 44,860	千オーストラリア・ドル 49,124	3,975,617	49.9	—	22.1	22.3
	合計	—	—	95.5	—	52.6	36.0
(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。							
(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。							
(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。							
(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。							

(2) 外国(外貨建)公社債(銘柄別)

区分		当期			末		
区分	銘柄	種類	年利率	額面金額	評価額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ	United States Treasury Note/Bond	国債証券	% 2.0000	千アメリカ・ドル 500	千アメリカ・ドル 525	千円 57,984	2025/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.7500	7,500	7,857	867,173	2026/12/31
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	0.8750	3,000	2,891	319,088	2030/11/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.2500	1,500	1,593	175,897	2041/05/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	0.1250	1,000	998	110,208	2023/06/30
通貨小計	銘柄数 金額	5銘柄					
				13,500	13,866	1,530,352	
カナダ	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.2500	千カナダ・ドル 2,000	千カナダ・ドル 2,112	185,414	2025/06/01
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	1.0000	4,000	4,008	351,866	2027/06/01
	ONTARIO PROVINCE	地方債証券	3.5000	7,000	7,529	660,844	2024/06/02
	CANADA HOUSING TRUST	特殊債券	2.9000	2,000	2,123	186,393	2024/06/15
	CANADA HOUSING TRUST	特殊債券	2.6500	7,500	8,147	715,110	2028/12/15
通貨小計	銘柄数 金額	5銘柄					
				22,500	23,921	2,099,628	
オーストラリア	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	4.2500	千オーストラリア・ドル 2,000	千オーストラリア・ドル 2,341	189,502	2026/04/21
	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.2500	2,500	2,571	208,119	2022/11/21
	BNG Bank NV	特殊債券	3.2500	3,500	3,837	310,574	2025/07/15
	Airservices Australia	特殊債券	2.7500	2,860	2,953	238,996	2023/05/15
	TREASURY CORP VICTORIA	特殊債券	1.5000	4,000	3,999	323,642	2031/09/10
	QUEENSLAND TREASURY CORP.	特殊債券	3.2500	13,000	14,581	1,180,045	2026/07/21
	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	3.0000	4,500	4,971	402,377	2026/10/19

ダイワ外国債券先進国マザーファンド

区分	銘柄	種類	年利率	額面金額	期末		償還年月日
					評価額	外貨建金額	
	INTL. FIN. CORP.	特殊債券	1.2500	千オーストラリア・ドル 500	千オーストラリア・ドル 486	39,338	2031/02/06
	EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	3.1000	6,000	6,649	538,153	2026/08/17
	INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK	特殊債券	3.1000	5,000	5,603	453,507	2028/02/22
	INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK	特殊債券	4.7500	1,000	1,128	91,359	2024/08/27
通貨小計	銘柄数	11銘柄					
	金額			44,860	49,124	3,975,617	
合計	銘柄数	21銘柄					
	金額					7,605,598	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨てて。

■投資信託財産の構成

2021年8月10日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
千円		%
公社債	7,605,598	95.5
コール・ローン等、その他	355,677	4.5
投資信託財産総額	7,961,275	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨てた。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものであります。なお、8月10日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝110.36円、1カナダ・ドル＝87.77円、1オーストラリア・ドル＝80.93円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(7,953,489千円)の投資信託財産総額(7,961,275千円)に対する比率は、99.9%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年8月10日現在

項目	当期末
(A)資産	7,961,275,127円
コール・ローン等	162,800,785
公社債(評価額)	7,605,598,047
未収利息	39,361,256
前払費用	623,024
差入委託証拠金	152,892,015
(B)負債	—
(C)純資産総額(A-B)	7,961,275,127
元本	4,171,888,290
次期繰越損益金	3,789,386,837
(D)受益権総口数	4,171,888,290口
1万口当り基準価額(C/D)	19,083円

*期首における元本額は4,402,722,540円、当作成期間中における追加設定元本額は139,866円、同解約元本額は230,974,116円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ外国債券ファンド(毎月分配型)－ダイワスピリット－4,158,694,304円、ダイワ外国債券ファンド(年1回決算型)－ダイワスピリット(年1回)－13,193,986円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は19,083円です。

■損益の状況

当期 自 2021年2月11日 至 2021年8月10日

項目	当期
(A)配当等収益	93,746,274円
受取利息	93,765,301
支払利息	△ 19,027
(B)有価証券売買損益	99,310,609
売買益	248,179,671
売買損	△ 148,869,062
(C)その他費用	△ 877,556
(D)当期損益金 (A + B + C)	192,179,327
(E)前期繰越損益金	3,805,743,250
(F)解約差損益金	△ 208,664,733
(G)追加信託差損益金	128,993
(H)合計 (D + E + F + G)	3,789,386,837
次期繰越損益金 (H)	3,789,386,837

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ダイワ外国債券新興国マザーファンド
運用報告書 第25期 (決算日 2021年8月10日)
(作成対象期間 2021年2月11日～2021年8月10日)

ダイワ外国債券新興国マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

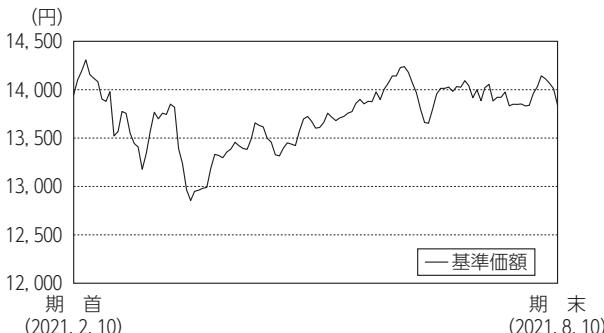
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	海外の債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基 準 価 額		JPモルGAN GB I - EM グローバル ダイバーシファイド (円換算)	公 社 債 組入比率	債 券 先物比率
	騰落率	(参考指標)			
(期首) 2021年2月10日	13,949	—	19,492	96.1	—
2月末	13,522	△ 3.1	19,362	96.1	—
3月末	12,991	△ 6.9	19,229	95.1	—
4月末	13,438	△ 3.7	19,603	96.1	—
5月末	13,854	△ 0.7	20,094	96.2	—
6月末	13,982	0.2	20,067	96.0	—
7月末	13,962	0.1	19,804	96.3	—
(期末) 2021年8月10日	13,838	△ 0.8	19,646	95.9	—

(注1) 謄落率は期首比。

(注2) J P モルガン GB I - EM グローバル ダイバーシファイド (円換算) は、J P モルガン ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル ダイバーシファイド (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンダード設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。J P モルガン ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル ダイバーシファイド (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J. P. Morgan はその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J. P. Morgan からの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J. P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)を除きます。

(注6) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：13,949円 期末：13,838円 謄落率：△0.8%

【基準価額の主な変動要因】

債券の利息収入はプラス要因となりましたが、債券価格の下落および投資対象通貨が円に対して下落(円高)したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○新興国債券市況

新興国債券市場では、トルコ、メキシコ、南アフリカで金利が上昇(債券価格は下落)しました。

トルコでは、エルドアン大統領による中央銀行総裁の解任などにより金融政策の不透明感が懸念されたことや利上げの実施を受けて、金利は上昇しました。メキシコおよび南アフリカでは、米国金利上昇の影響などから、金利は上昇しました。

○為替相場

新興国通貨の対円為替相場では、メキシコ・ペソや南アフリカ・ランドは上昇(円安)し、トルコ・リラは下落しました。

米国の追加経済対策への期待などから、市場のリスク選好度が強まり、メキシコ・ペソや南アフリカ・ランドは、それぞれ対円で上昇しました。一方、エルドアン大統領による中央銀行総裁の解任などにより金融政策の不透明感が懸念されたことなどを背景に、トルコ・リラは対円で下落しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市场動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

◆ポートフォリオについて

主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

通貨配分につきましては、基本通貨配分(メキシコ・ペソ33.3%、トルコ・リラ33.3%、南アフリカ・ランド33.3%)に基づき、金利動向等の状況を考慮して、それぞれの通貨配分を基本通貨配分から±15%程度の範囲内で変動させました。

債券ポートフォリオにつきましては、自国通貨建ての国債を中心に行いました。ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各政策金利の見通し、金融市场の動向、経済のファンダメンタルズを勘案しつつ、柔軟に変化させました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の謄落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市场動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

ダイワ外国債券新興国マザーファンド

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	一円
有価証券取引税	一
その他費用 (保管費用)	4
(その他)	(3)
合計	4

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公社債

(2021年2月11日から2021年8月10日まで)

			買付額	売付額
外 国	トルコ	国債証券	千トルコ・リラ 56,381	千トルコ・リラ 36,533 (一)
		特殊債券	—	6,400 (一)
	メキシコ	国債証券	千メキシコ・ペソ 40,202	千メキシコ・ペソ 49,499 (一)
		特殊債券	—	55,256 (一)
	南アフリカ	国債証券	千南アフリカ・ランド 41,948	千南アフリカ・ランド 99,338 (一)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれてありません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公社債

(2021年2月11日から2021年8月10日まで)

当期		期	
買付	銘柄	売付	銘柄
銘柄	金額	銘柄	金額
Turkey Government Bond (トルコ) 10.5% 2027/8/11	445,584	Turkey Government Bond (トルコ) 9.2% 2021/9/22	488,782
Turkey Government Bond (トルコ) 12.6% 2025/10/1	338,800	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 7.75% 2023/2/28	371,035
REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 8.75% 2048/2/28	323,002	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 6.5% 2041/2/28	296,049
Mexican Bonos (メキシコ) 7.75% 2042/11/13	221,465	Petroleos Mexicanos (メキシコ) 7.65% 2021/11/24	276,261
		Mexican Bonos (メキシコ) 7.75% 2042/11/13	135,857
		Mexican Bonos (メキシコ) 8% 2047/11/7	87,108
		EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT (国際機関) 10% 2022/9/28	81,627
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 8% 2030/1/31	63,849
		Mexican Bonos (メキシコ) 10% 2036/11/20	47,261
		Turkey Government Bond (トルコ) 8.8% 2023/9/27	34,534

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国(外貨建)公社債(通貨別)

作成期	区分	当期			期末			
		評価額		組入比率	うちB級以下組入率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	トルコ	千トルコ・リラ 188,700	千トルコ・リラ 155,339	千円 1,981,245	% 27.3	% 20.9	% 4.5	% 16.4
	メキシコ	千メキシコ・ペソ 548,000	千メキシコ・ペソ 544,116	千円 2,991,497	% 41.2	% —	% 19.0	% 10.9
	南アフリカ	千南アフリカ・ランド 322,000	千南アフリカ・ランド 266,850	千円 1,993,376	% 27.4	% —	% 27.4	% —
	合計	—	—	千円 6,966,119	% 95.9	% 20.9	% 50.9	% 27.3
								17.7

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国(外貨建)公社債(銘柄別)

区分	銘柄	種類	年利率	額面金額	当期		償還年月日
					評価額	外貨建金額	
トルコ	Turkey Government Bond	国債証券	10.4000%	千トルコ・リラ 26,800	千トルコ・リラ 22,737	千円 289,999	2024/03/20
	Turkey Government Bond	国債証券	8.0000	32,900	24,676	314,737	2025/03/12
	Turkey Government Bond	国債証券	10.6000	26,000	20,586	262,563	2026/02/11
	Turkey Government Bond	国債証券	10.5000	34,000	25,607	326,600	2027/08/11
	Turkey Government Bond	国債証券	12.6000	30,000	25,643	327,063	2025/10/01
	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	12.0000	16,000	15,064	192,130	2023/03/15
	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	10.0000	23,000	21,024	268,150	2022/09/28
通貨小計	銘柄数	7銘柄					
	金額			188,700	155,339	1,981,245	
メキシコ	Mexican Bonos	国債証券	8.0000	千メキシコ・ペソ 115,000	千メキシコ・ペソ 117,513	千円 646,079	2047/11/07
	Mexican Bonos	国債証券	7.7500	133,000	133,152	732,061	2042/11/13
	Petroleos Mexicanos	特殊債券	7.6500	150,000	149,971	824,528	2021/11/24
	Petroleos Mexicanos	特殊債券	7.1900	150,000	143,478	788,827	2024/09/12
通貨小計	銘柄数	4銘柄					
	金額			548,000	544,116	2,991,497	
南アフリカ	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	6.2500	千南アフリカ・ランド 58,000	千南アフリカ・ランド 40,573	千円 303,082	2036/03/31
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	6.5000	4,000	2,628	19,632	2041/02/28
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	7.0000	68,000	58,146	434,356	2031/02/28
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8.7500	49,000	40,723	304,203	2048/02/28
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8.5000	105,000	88,874	663,889	2037/01/31

ダイワ外国債券新興国マザーファンド

区分		銘柄	種類	年利率	額面金額	評価額	償還年月日
通貨小計	外貨建金額		邦貨換算金額				
	千南アフリカ・ランド 38,000	千南アフリカ・ランド 35,905	千円 268,210	2030/01/31			
銘柄数	6銘柄						
金額			322,000		266,850	1,993,376	
合計	銘柄数	17銘柄					
	金額					6,966,119	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨てて。

■投資信託財産の構成

2021年8月10日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
千円		%
公社債	6,966,119	95.8
コール・ローン等、その他	307,804	4.2
投資信託財産総額	7,273,923	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨てて。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものですが、なお、8月10日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=110.36円、1トルコ・リラ=12.754円、1メキシコ・ペソ=5.497円、1南アフリカ・ランド=7.47円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(7,236,760千円)の投資信託財産総額(7,273,923千円)に対する比率は、99.5%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年8月10日現在

項目	当期末
(A)資産	7,273,923,948円
コール・ローン等	107,177,697
公社債(評価額)	6,966,119,274
未収利息	189,799,167
前払費用	10,827,810
(B)負債	11,821,502
未払解約金	11,821,502
(C)純資産総額(A-B)	7,262,102,446
元本	5,247,940,503
次期繰越損益金	2,014,161,943
(D)受益権総口数	5,247,940,503口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,838円

*期首における元本額は5,957,455,231円、当作成期間中における追加設定元本額は14,541円、同解約元本額は709,529,269円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ外国債券ファンド(毎月分配型) - ダイワスピリット-5,229,304,551円、ダイワ外国債券ファンド(年1回決算型) - ダイワスピリット(年1回) - 18,635,952円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は13,838円です。

■損益の状況

当期 自 2021年2月11日 至 2021年8月10日

項目	当期
(A)配当等収益	346,300,674円
受取利息	346,305,750
支払利息	△ 5,076
(B)有価証券売買損益	△ 409,633,049
売買益	353,905,032
売買損	△ 763,538,081
(C)その他費用	△ 2,265,326
(D)当期損益金 (A + B + C)	△ 65,597,701
(E)前期繰越損益金	2,352,508,627
(F)解約差損益金	△ 272,753,478
(G)追加信託差損益金	4,495
(H)合計 (D + E + F + G)	2,014,161,943
次期繰越損益金 (H)	2,014,161,943

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。